

気仙川水門(古川沼水門)は、[高田松原](#)から気仙町方面に位置し、[広田湾](#)と[気仙川](#)と[古川沼](#)から流れて来る水量を調節している。この水門は、昭和35年5月24日に東北沿岸を襲ったチリ地震津波対策事業として建設されました。フロート付フラップゲート2門を備え、津波時には自動開閉する仕組みとの事です。

場所：気仙川河口付近

[気仙川堤防から水門を望む](#) 2009/9/3撮影



copyright ' 2009 陸前高田市探訪 all rights reserved.